

Company Profile  
2020

会 社 案 内

*To Be a **Good Company***



## ご挨拶

平素より、皆さまには日新火災をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまならびに関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、医療・介護に従事されている皆さまをはじめ、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、昨年度は、一昨年度に続いて、豪雨や相次ぐ台風の上陸など多くの自然災害が発生し、各地に大きな被害が生じました。被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。当社では災害発生直後から災害対策本部を設置し、被災されたお客さまへ迅速かつ適切に保険金をお支払いするため、社員および被災地の代理店が総力をあげてお客さまへの対応を進めてまいりました。

当社は、お客さま本位の安心と補償をお届けし、最も身近で信頼されるリテール損害保険会社を目指すことを経営理念に掲げ、その実現に向けて取り組んでおります。

2018年度からスタートしました中期経営計画におきましても、お客さまに寄り添う気持ちを大切に、当社の使命である「事故や災害の際に最もダメージを感じやすいリテールのお客さまをお守りすること」を徹底して追求しております。シンプルでわかりやすい独自の商品とサービスをお届けすべく、2019年度は、ケガの治療に特化した新商品「キズいえ〜（日常生活傷害補償保険）」の開発や、自由設計型火災保険「住自在（すまいの保険）」のインターネット販売を開始したほか、子会社を通じて提供する新たな防災・減災サービス「防火管理者受託型コンサルティングサービス」を開始しました。

2020年度は、東京海上グループおよび当社の中期経営計画の最終年度にあたります。これまで進めてまいりました営業部門・損害サービス部門・代理店が一体となったサービスをお客さまへお届けするとともに、中長期的に予測される事業環境の変化を見据えた準備にも引き続き取り組んでまいります。「ビジネスモデルのさらなる進化」と「社員一人ひとりの成長」を柱に、日々新たな挑戦を続け、長期ビジョン「代理店とともに『当社ならでは』の価値をお届けすることで、お客さまから選ばれ成長する国内オンリーワンのリテール損害保険会社」の実現を目指してまいります。

また、当社は東京2020オリンピック競技のスポーツライミングを応援するとともに、世界で活躍しているスポーツライミング選手をサポートしております。競技や選手のサポートを通じて、私たちも成長を目指していきたいと考えております。東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、世界中の人々が注目するこのビッグイベントを、東京2020大会のゴールド損害保険パートナーである東京海上日動とともに、全社を挙げて盛り上げてまいります。（日新火災は東京海上日動と同じグループの損害保険会社です）

これからも当社は、経営理念の実現に向け、さまざまな取り組みを進めてまいります。今後とも一層のご愛顧、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日新火災海上保険株式会社  
取締役社長 織山 晋



## 経営理念

日新火災は、お客さま本位の安心と補償をお届けし、最も身近で信頼されるリテール損害保険会社を目指します。

- ◆ 安心を実感していただける的確で誠実な対応を常に心がけ、お客さまにとってわかりやすい商品とご満足いただけるサービスを提供します。
- ◆ 健全性・収益性を確保し企業価値の向上をはかるとともに、積極的な情報開示に努め、株主の負託に応えます。
- ◆ 代理店の自主性・独立性を尊重するとともに、お客さま本位の価値観を共有し、相互の発展をはかります。
- ◆ 従業員一人ひとりがお客さま本位を実践し、いきいきと働くことができる企業風土を築きます。
- ◆ 損害保険事業を通じて地域社会の発展に貢献するとともに、従業員・代理店の地域活動や社会貢献活動への参画を支援します。

## 日新火災について

日新火災は、1908年に創業した損害保険会社であり、主に国内リテール市場に軸足を置き、地域社会に密着した営業活動を行っています。

―事故や災害の際、最もダメージを感じやすいリテールのお客さまをお守りするために―。日新火災は、お客さまにとって「シンプル」で「わかりやすい」商品の開発や、お客さまからの信頼が厚い代理店とともに、質の高い損害サービスを提供

すること等を通じて、「お客さまに選ばれ成長する会社」を目指しています。

日新火災はこれからも、お客さま本位の安心と補償をお届けするべく、全役職員がー丸となって取り組んでまいります。「お客さまにとって最も身近で信頼される損害保険会社でありたい」。それが日新火災の願いです。



日新火災

### 社名の由来

社名の「日新」は中国の古典「四書五経」の一つ『大学』の中にある次の文章に由来しています。

「湯之盤銘曰、苟日新、日日新、又日新」  
湯（とう）の盤の銘に曰く、苟（まこと）に日に新たに、日に日に新たに、又日に新たなり

当社のあらゆる活動が、毎日、毎日、新しく清新であり、新しいことは即成長と発展に通じるものであるという意味をこめてつけられたものです。

## 東京海上グループについて

日新火災は、東京海上ホールディングスの完全子会社であり、東京海上グループの一員です。

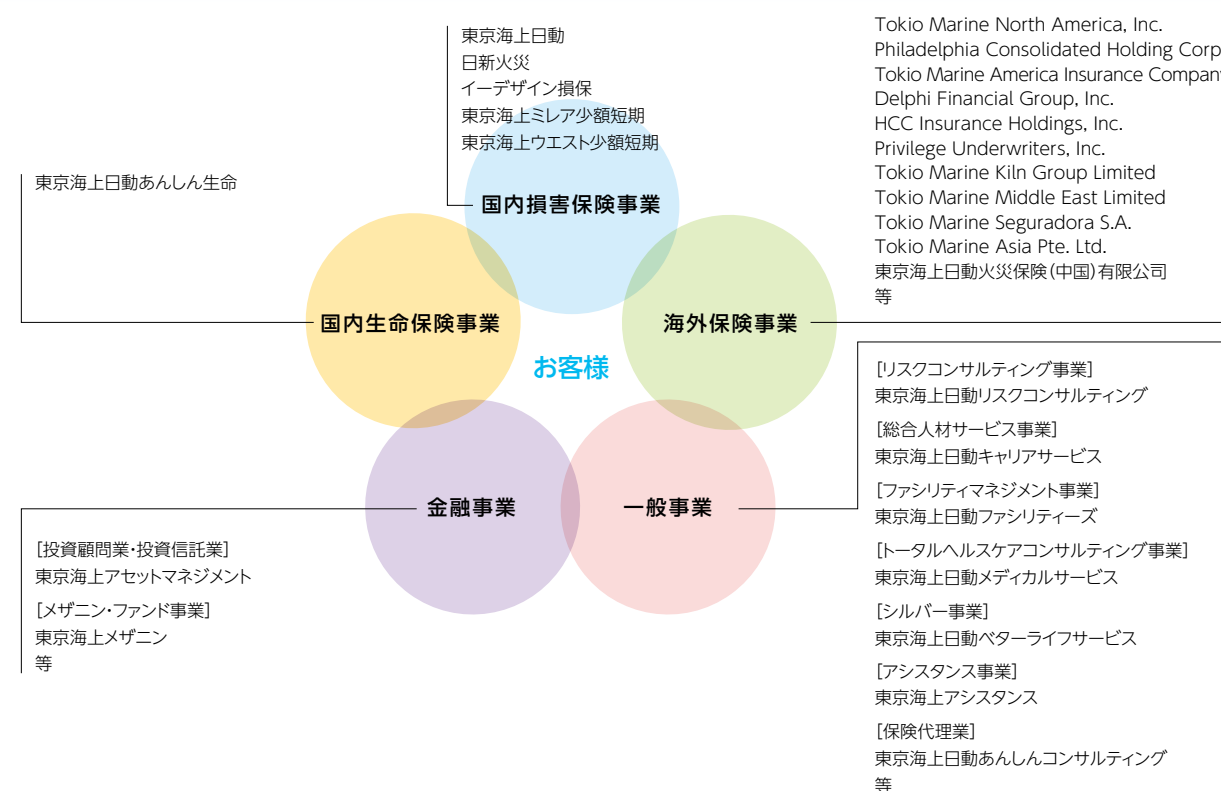
東京海上グループは、2018年度から3か年の中期経営計画「To Be a Good Company 2020」において、今後予想される環境変化を飛躍のチャンスとし、更なる成長を目指していくための

収益基盤を構築すべく、「ポートフォリオの更なる分散」、「事業構造改革」および「グループ一体経営の強化」に取り組んでいます。

日新火災は東京海上グループの中で主に国内リテール分野を担う損害保険会社として、独自の商品戦略・チャネル戦略を展開し、競争力の向上を目指しています。

### 東京海上グループの事業領域と主なグループ会社

（2020年7月1日現在）



# 事故や災害の際に、最もダメージを感じやすい リテール(個人・個人事業主・中小法人)のお客さまのために。

日新火災は、リテール(個人・個人事業主・中小法人)のお客さまへ、代理店とともに「当社ならではの」価値をお届けすることで、お客さまから選ばれ成長する国内オンリーワンのリテール損害保険会社を目指しています。

## 「お客さまにご安心いただける」 「シンプル・納得価格」の 商品

リテールマーケット向けの独自商品・独自サービスの提供を目指し、日新火災は、シンプルでわかりやすく、お客さまにご納得いただける商品の開発に取り組んでいます。

### 日新火災 お部屋を借りるときの保険

GOOD DESIGN AWARD  
2014年度受賞



ここがPoint

賃貸入居者向けの家財保険は、賃貸契約と同時に不動産業者を通じて加入する形態が多く利用されていますが、「インターネットを通じて自分の好みに応じた保険に加入したい」というお客さまのニーズにお応えするため、インターネット完結型の賃貸入居者向け家財保険、「お部屋を借りるときの保険」を開発しました。

「簡単、便利、低価格」をコンセプトとした本商品は、利用者の利便性やコスト削減を追求したビジネスデザインが評価され、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2014年度グッドデザイン賞」を、損害保険商品として初めて受賞しました。

▶お客さまは、インターネットを通じて、自分の生活スタイルにあった、リーズナブルな保険に加入することができます。

▶お客さまの利便性を高めるため、住所変更、解約等の手続きもインターネットで完結できるようにしました。



マンション管理組合向けの火災保険は、マンションの高経年化に伴う事故増加により、築年数の古いマンションほど保険料が値上がりするケースが増えていきます。こうした中、管理組合から「築年数だけで保険料が高くなるのは納得できない」といった声が聞かれるようになりました。

このような声を受け、高経年であっても適切な管理が行われているリスクが低いマンションには、より割安な保険料で商品を提供したいと考え、「マンションドクター火災保険」を開発しました。

マンション管理の専門家であるマンション管理士と連携し、「管理の質」に応じた保険料を実現した保険商品です。



ここがPoint

▶築年数だけでなくメンテナンス状況等、マンション管理士が実施する診断結果に応じて保険料を割り引きます。

▶診断および診断結果のレポートは、保険加入の有無にかかわらず無料で提供します。

▶管理組合の役員を、役員活動による損害賠償請求からお守りする特約も用意しています。

## 日新モデル

### 営業・損害・代理店が一体となりサービスを提供

日新火災独自のビジネスモデル「日新モデル」では、お客さまとの最大の接点である、保険販売時と事故発生時に焦点を当て、お客さまにご安心いただけるシンプルな商品と、お客さまの不安を取り除く損害サービスを、営業・損害・代理店が一体となりお客さまに提供することに取り組んでいます。

▶事故や災害の際に最もダメージを感じやすいお客さま、それは個人・個人事業主・中小法人のお客さま、いわゆる「リテール」のお客さまです。日新火災は、こうしたダメージを感じやすいお客さまをお守りし、地域社会の安心・安全・安定に貢献するため、「日新火災ならではの」価値を提供する「日新モデル」を展開しています。

▶「日新モデル」の実践に向けて、業界でもまれな「営業部門」と「損害サービス部門」を一つの支店でマネジメントする「営損一体マネジメント」に取り組んできました。2018年には、自動車保険について全組織が

営損一体のサービス支店で対応する体制となりました。さらに、新種保険等についても順次体制を整えております。

▶また、「日新モデル」の実践に不可欠な、「日新モデル」に共感し、お客さまに安心をお届けする代理店を増やす施策にも取り組んでいます。

▶日新火災は、今後も、地域に密着し、お客さまをよく知る代理店とともに、良い商品・良いサービスをお届けすることを通じて、お客さまから選ばれ成長していけるよう、「日新モデル」を進化・発展させていきます。

### 長期ビジョン

代理店とともに「当社ならではの」価値をお届けすることで、お客さまから選ばれ成長する国内オンリーワンのリテール損害保険会社

誰に

事故や災害の際に最もダメージを感じやすい  
個人・個人事業主・中小法人のお客さま

誰が

営業・損害・代理店が一体となり、  
良い商品・良いサービスをお客さまにお届け

地域密着で  
お客さまをよく知る  
代理店

ベスト  
パートナー  
として 一体化

「当社ならではの」  
営損一体組織  
(サービス支店・事業部)

何を

「ご安心いただける」  
「シンプル・納得価格」

商品

「不安を取り除く」  
「お客さまに寄り添った」

損害サービス

## 「お客さまの不安を取り除く」 「お客さまに寄り添った」損害サービス

お客さまが事故に遭われたその時、お客さまをお守りするのが損害保険会社の使命です。

日新火災は、お客さまをよく知る代理店とともに、お客さまの期待を超える「感動サービス」の提供を目指しています。

### 01 お客さま一人ひとりに寄り添ったサービス

- ▶担当者が代理店と連携し、お客さまのご意向を丁寧に伺い、責任を持って解決までご案内します。
- ▶事故の進捗状況を節目節目にご報告し、常にお客さまへ安心を提供します。

### 02 安心の事故解決力

- ▶担当者が、事故現場の調査や修理工場・病院への照会等、様々な調査活動を行います。
- ▶事故の責任割合や賠償金額についても、お客さまとお打ち合わせをしながら、相手の方との交渉を進めてまいります。

### 03 迅速な保険金支払い

- ▶お客さまに一日も早く日常生活に戻っていただけるよう、事故受付から保険金支払いまでスピーディな対応に努めています。

## 万全の損害サービス体制

### ●24時間・365日事故受付「サービス24」

フリーダイヤル(0120-25-7474)にて、お客さまからの事故のご連絡の受付および事故相談等を、24時間・365日体制で受け付けています。

### ●夜間・休日の初期対応サービス

夜間・休日等、当社の営業時間外にご連絡をいただいた自動車事故について、翌営業日を待たずに安心初期対応センターのスタッフが初期対応\*を行っています。  
※事故に遭われたお客さまや相手の方へのご連絡をはじめ、修理工場や病院との打ち合わせ、代車手配等

### ●全国に広がる事故対応サービスネットワーク

全国約100カ所の拠点の担当者が、丁寧・迅速にお客さまをサポートします。



主な保険商品

〔個人向け保険商品〕

くるまの保険

- 新総合自動車保険(ユーサイド)
- 自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)

すまいの保険

- 住宅安心保険
- すまいの保険(住自在)
- マンション管理組合特約付すまいの保険  
(マンションドクター火災保険)
- 地震保険
- 賃貸家財総合保険(お部屋を借りときの保険)

からだの保険

- 日常生活傷害補償保険
- 所得補償保険
- ジョイエ傷害保険

スポーツ・レジャーの保険

- 海外旅行保険
- 国内旅行傷害保険
- ゴルフアー保険

〔企業向け保険商品〕

- 財産補償保険(Mono保険)
- 企業財産総合保険(ビジネスプロパティ)
- 工事の保険特約付帯建設工事保険(工事の保険)
- 新総合自動車保険(ユーサイド)
- 業務災害総合保険(労災あんしん保険)
- 労働災害総合保険
- 普通傷害保険
- 統合賠償責任保険(ビジサポ)

日新火災おすすめの商品群

個人向け商品

新総合自動車保険



あなたをやさしく守る自動車保険。  
ニーズにあわせた補償と充実したサービスで、  
もしものときにお客さまのカーライフをしっかり  
ガード。お客さまとご家族に安心をお届けします。

1. ご自身や相手の方のケガやお車への補償等、自動車保険に必要な基本補償でお客さまをお守りします。さらに充実した特約で、より安心なカーライフを提供します。
2. 事故や故障等のトラブルのとき、便利にご利用いただけるサービスをご用意しています。
3. ご契約から万一の事故時の補償まで、イメージしやすいツールでお客さまにあった自動車保険をお届けします。

企業向け商品

財産損害・休業損失リスクに備える事業者向けの火災保険



事業活動を取り巻くさまざまなリスクを  
カバーします。選べる補償で最適な保険  
を設計できます。

1. 建物等に生じた損害や、損害を受けることで休業をせざるを得ない場合の休業損失を補償します。
2. 「火災、落雷、破裂・爆発」の補償をベースに、補償内容を自由に設計できます。
3. 当社が指定する災害復旧専門会社が、火災等で罹災(りさい)した建物や機械・設備の煙・スス等による汚染を調査・除去をすることで、機械・設備等を修復するサービスを無料で提供し、お客さまの事業の早期復旧を支援します。

賠償リスク対策の決定版、統合賠償責任保険



事業活動特有の賠償リスクを最適なプランで  
補償します。

1. 事業活動に伴う、施設の事故、業務中の事故、生産物(PL)事故、保管財物の事故、管理自動車の事故、運送受託貨物の事故による損害賠償リスクをまとめて補償します。
2. 補償を自在に組み合わせることで、お客さまの事業にあわせた最適な補償を提供します。
3. お客さまの事業内容にあわせたおすすめの補償プラン「業種別専用プラン」をご用意しています。

労務対策の決定版、企業・事業者向け保険



メンタルヘルスに関わる労災補償・  
サポートサービスが充実。安心して  
働ける環境づくりへ。

1. 従業員の方の業務上のケガ・病気のほか、うつ病、過労による脳・心疾患等の労災が発生した場合に、事業者が負担する死亡・入院・通院等の補償保険金や損害賠償金をお支払いします。
2. 法律で事業者には義務付けられている「ストレスチェック」等、各種メンタルヘルス対策サービスを無料で提供し、お客さまの職場におけるメンタル面での労災発生を未然に防ぐ環境づくりもサポートしていきます。

機械や商品等、各種動産をお守りする財産補償保険



さまざまなリスクから、お客さまの大切な財産  
をお守りします。

1. 営業用設備・什器・備品や商品・製品等、各種動産に生じた損害を補償します。
2. 火災や風災等の自然災害をはじめ、盗難、水ぬれ等、さまざまなリスクを幅広く補償します。
3. 保管中はもちろん、使用中・輸送中のリスクも補償します。

実績あるサービスで安心をお届けします

事故時のサービス

ドライビングサポート24

お車に関する故障や事故時に、レッカー急行やけん引サービス、バッテリー上がり時のジャンピングサービスまたは高速・有料道路または一般道路上でのガス欠時給油等のロードサービスを必要とするお客さまから専用フリーダイヤル等にご連絡いただいた場合、日新火災の委託業者を通じてサービスを提供します(24時間・365日)。

すまいのサポート24

住宅安心保険、住自在(すまいの保険\*)、お部屋を借りるときの保険をご契約のお客さまが、台所やトイレ等の給排水管の詰まりによる応急処置や、鍵の破損・紛失等による建物の鍵開けを必要とされた場合、専用フリーダイヤルにご連絡をいただければ、日新火災の委託業者を通じて応急サービスを提供します(24時間・365日)。  
※すまいの保険は2015年10月1日保険始期以降契約が対象です。

安心工場紹介サービス

事故によりお車の修理を希望されるお客さま等に当社が提携している優良な修理工場を紹介します。  
〈主なサービス〉  
・引取・無料サービス  
・代車無料サービス

リスクコンサルティングサービス

企業を取り巻くさまざまなリスクに対し、各リスクの特性やお客さま固有のリスクを見極めた上で適切な対策をご提案しています。このサービスは、子会社のユニバーサルリスクソリューション株式会社と連携しご提供しています。

自動車事故防止支援サービス

運転者の方や運行管理者の方向けに、診断機器を搭載した安全サービスカーによる「運転適性診断サービス」、ドライブレコーダーで記録したデータ・映像をもとに危険挙動等を分析したレポートを提供する「ドライブレコーダーコンサルティング」、お客さまの事故の特徴や事故防止のポイント、事故事例に基づいた危険予知訓練を内容とした「安全運転講習会への講師派遣」を行っています。

建物・機械等調査サービス

ビル・工場および商業施設や神社・仏閣等の建築物について、火災保険の適切かつ合理的な付保方法を定めるために、建物・機械等を調査・評価し、適切な付保金額を算定する「火災保険物件調査サービス」を実施しています。

リスクマネジメント情報の提供

社会環境の変化や情報ネットワークの高度化により企業を取り巻くリスクは多種多様化しています。リスクマネジメントジャーナル「Safety Information」は、そのリスクから企業をどう守っていくのか、そのヒントとなる最新情報を取り上げてお届けしています。

マンション防災対策支援

安心・安全なマンションの環境づくりをお手伝いするため、消防法に定められた防火管理業務を受託し、定期巡回点検や消防訓練を行うほか、防火管理者の成り手不足の問題を解消いたします。  
※サービス対象エリアは、東京、神奈川、千葉、埼玉です。

主なサービス

〔個人向けサービス〕

事故時のサービス

＜サービス24＞  
●事故の連絡・相談受付

＜安心初期対応センター＞  
●夜間・休日の事故初期対応サービス

＜各種サポート24＞  
●ドライビングサポート24  
●すまいのサポート24

＜その他のサービス＞  
●ご安心4コール  
●事故受付通知・途中経過報告サービス  
●安心工場紹介サービス

海外旅行サポートサービス

- 病院紹介サービス
- キャッシュレス医療サービス
- 保険金請求に関する相談サービス

〔企業向けサービス〕

- 運転適性診断サービス
- ドライブレコーダーコンサルティングサービス
- 火災保険物件調査サービス
- リスクマネジメント情報の提供
- 防火管理者受託型コンサルティングサービス

# 会社情報

| 会 社 概 要 |                                | 2019年度の代表的な経営指標                      | 取得 格 付<br>(2020年7月1日現在) |
|---------|--------------------------------|--------------------------------------|-------------------------|
| 社名      | 日新火災海上保険株式会社                   | 正味収入保険料                              | 1,488億円                 |
| 本店所在地   | 東京都千代田区神田駿河台2-3                | 正味損害率                                | 64.8%                   |
| 取締役社長   | 織山 晋                           | 正味事業費率                               | 33.4%                   |
| 創業      | 1908年(明治41年)6月10日              | 保険引受利益                               | 27億円                    |
| 資本金     | 203億円                          | 経常利益                                 | 57億円                    |
| 株主      | 東京海上ホールディングス株式会社               | 当期純利益                                | 37億円                    |
| 従業員数    | 2,215名(2020年3月31日現在)           | ソルベンシー・マージン比率                        | 1,115.3%                |
| 代理店数    | 12,339店(2020年3月31日現在)          | 総資産                                  | 3,817億円                 |
| HPアドレス  | https://www.nisshinfire.co.jp/ |                                      |                         |
|         |                                | 格付投資情報センター(R&I) <b>AA</b><br>(発行体格付) |                         |

## 店舗ネットワーク (2020年7月1日現在)

